



祝、日本・ベルギー友好150周年  
ベルギーはサクソフォンの発明者  
アドルフ・サクスの故郷です

# ミ・ベモル サクソフォンアンサンブル

## 第32回 定期演奏会

The 32nd Subscription Concert

W.A.モーツァルト / ディヴェルティメント ニ長調 K.136  
Wolfgang Amadeus Mozart / Divertimento in D, K.136

O.レスピーギ / 《リュートのための古風な舞曲とアリア》第3組曲  
Ottorino Respighi / Antiche danze ed arie per liuto, Suite No.3

I.アルベニス / スペイン組曲 第1集 より  
Isaac Albéniz / Suite Española No.1, Op.47

G.ビゼー / 《アルルの女》第1組曲  
Georges Bizet / L'Arlésienne 1er Suite

F.リスト / ハンガリー狂詩曲 第2番  
Franz Liszt / Hungarian Rhapsody No.2



2016年

11月4日(金)19:00開演(18:30開場)

いずみホール

大阪環状線「大阪城公園駅」より徒歩5分

- 主催 一般社団法人 ミ・ベモル サクソフォンアンサンブル
- 協賛 野中貿易株式会社
- 協賛 ベルギー 王田大使館
- 協賛 関西吹奏楽連盟
- 協賛 日本サクソフォン協会
- 協賛 沙羅の木会(相模大学音楽学部同窓会)
- 協賛 大阪音楽大学同窓会(卒業生)
- 協賛 保木学院校友会(大阪芸術大学・明成大学・大阪美術専門学校)

お問い合わせ  
ミ・ベモル事務局  
info.mibemol@gmail.com

入場料 [税込・全席指定]

前売り A席4000円、B席3000円、C席2500円(当日 各500円増)  
\*未就学児童のご入場はご遠慮下さい

チケットのお申し込み **ticket** 9月1日より販売開始

■ミ・ベモル チケットセンター

[http://www.mi-bemol.com/ticket\\_center.html](http://www.mi-bemol.com/ticket_center.html)



チケットセンター  
QRコード



■いずみホール チケットセンター TEL: 06-6944-1188

Mi<sup>b</sup>

Mi-Bémol Saxophone Ensemble

## ミ・ベモル サクソフォンアンサンブル

「ミ・ベモル」とはフランス語の「ミのフラット」を意味しています。サクソフォンは移調楽器といわれ、アルトサクスやバリトンサクスで「ド」の音を演奏すれば実音で「ミのフラット」が鳴るように作られているところが、このアンサンブルの名前の由来です。ソプラノ、アルト、テナー、バリトン、バス、チューバックスの6種類のサクソフォンだけによるアンサンブルで、クラシックを中心に様々なジャンルの音楽をレパートリーにしています。1989年に前田昌宏の呼びかけにより結成されて以来、定期演奏会をはじめ各地での依頼演奏、FMおよびBS放送への出演など幅広い活動を行っており、その豊かな音楽性、そして繊細かつダイナミックな演奏は数多くのファンを魅了してきました。更にはその活動は海外にも及び、カーネギーホール（ニューヨーク）を含むアメリカ・カナダ、さらにフランス・イタリア・スペイン、また中国やタイなどアジア諸国へのコンサートツアーを幾度となく重ねています。各地のホールや教会など大きな会場のほか、公園やぶどう畑などでも演奏会を開き、心のふれあいを通じた国際交流を果たしています。YouTubeにアップされた映像には延べ50万回に迫るアクセスがあり、世界中から絶賛のコメントが寄せられています。メンバーのうち3名は大学音楽学部で、また3名は高校音楽科でサクソフォンの専門教育を行っているほか、音楽教室や講習会などを通じ、その高度な音楽表現やアンサンブルテクニックを広めています。一方、前バリ音楽院教授ドゥファイエ氏や現バリ音楽院教授ドゥラングル氏を招聘してリサイタルを主催、高校生との共演、講習会を開催するなど多方面にわたる文化活動、青少年の育成、生涯教育にも寄与しています。創立25周年を迎えた2014年には海外演奏旅行を含む多くの記念事業を開催しました。また、2015年にはフランスで開催された世界サクソフォン会議においても絶賛を博しました。

